

《No.2025-32》2025年8月10日(日) 三位一体主日
召天者記念礼拝

司式／説教小野寺泉牧師
奏楽者(ヒムプレーヤー)宮川美加

【招き】

前 奏(讃美歌 245・1 節)
招 詞 詩編 121 編 1～8 節
讃 美 歌 2 番
罪の告白と赦し 詩編 32 編
讃 美 歌 353 番

起立
起立
起立

【み言葉】

聖 書
サムエル記上 2 章 6～8 節(旧約 p. 430)
マルコによる福音書 5 章 21～43 節(新約 p. 70)

祈 り
讃 美 歌 493 番
説 教「起き上がって歩み出す日」
祈 り
讃 美 歌 390 番

起立

起立

【感謝】

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白
献 金 田畑有希子委員
主 の 祈
頌 栄 24 番

起立

【派遣】

派 遣
祝 福(讃美歌 40・6)
後 奏(讃美歌Ⅱ 259)

着席

◇報告宮川美加委員 ◇受付杉山綾子委員

~~~~~

《次週主日礼拝 2025年8月17日(日)三位一体主日》

◆聖書 創世記 3 章 1～7 節  
コリントの信徒への手紙二 11 章 1～3 節  
◆説教「罪をもたらしもの」  
◆罪の告白:詩編 6 編 讃美歌 4, 351, 120, 474, 24  
◆報告宮川美加 奏楽宮川美加 献金宮川美加 受付田畑有希子

### 【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00 於一階集会室  
◇墓前祈祷会 13:30  
去る 9 日(土)墓地清掃の際、蜂の巣が墓石の納骨  
スペース(カロート)にあることが分かりました。そ  
のため墓前祈祷会は、急遽、教会で行います。

### 【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会 8 月 13 日(水)昼 1:30、夕 7:00  
サムエル記下 7 章 1～29 節  
※オルガニストが複数、与えられるように祈りまし  
ょう。  
※闘病生活をしている方々を覚えて祈りましょう。  
◇礼拝説教準備会 8 月 12 日(火)・15 日(金) 19:30

### 【諸報告】

1. 教会暦では 6 月 15 日(日)から三位一体主日で、  
11 月 30 日のアドヴェントまで続きます。
2. 本日午後 1 時 30 分から墓前祈祷会が行われます。  
墓前祈祷会 8 月 10 日(日) 13:30  
聖書 コリントの信徒への手紙一 15 章 35～49 節  
奨励「復活の主イエスの似姿にされる幸い」
3. 来週 8 月 17 日は委員が説教原稿を代読して礼拝  
を守ります。

### 【中会・大会、その他】

1. 9 月 8～9 日(月・火)地区教職者会
2. 9 月 15 日(水)～16 日(金)中会伝道協議会
3. 9 月 28 日(日)中会伝道局問安  
問安使森下一彦(中会議場、発寒教会牧師)

### ◇美瑛伝道所◇

本日:主日礼拝 10 日(日)15:00 在室日 14 日(木)  
先週:主日礼拝日 3 日(日)男 2 女 0 計 2 名  
在室日 7 日(木)休会  
※9 月 2 日(火)嵯城家記念会

### 【先週の集会】

主日礼拝 3 日(日)男 2 女 10 計 12 名(女兒 1 名含)  
聖書を学び祈る会 6 日(水)昼男 1 女 0 計 1 名夕男 1 女 0 計 1 名

### 【先週の説教要旨】

この後、イエスは、すべてのことが今や成し遂げられ  
たのを知り、「渴く」と言われた。こうして、聖書の言  
葉が実現した。(新約聖書ヨハネによる福音書 19 章 28 節)

◆ヨハネ福音書は 19 章 28～37 節まで主イエスの死  
を語っています。主イエスは十字架上で「渴く」とい  
われ、人々から酔いぶどう酒をお受けなり、「成し遂げ  
られた」といって息を引き取りました。次にローマ兵  
が主イエスの左右で十字架につけられた者の足を棍棒  
などで叩き折って窒息死に至らせました。主イエスに  
ついてはすでに死んでいたので足を折らず、確認のた  
め槍で突き刺しました。すると血と水が流れ出、主イ  
エスの死は幻ではなく本当の死であったことを示しま  
した。この一連の記事の中から、主イエスが「渴く」  
と言われたことに注目したいのです。

◆ヨハネ福音書の中ではすでに、二度語られていま  
した。一つはヨハネ福音書 7 章 37 節です。「祭りが最  
も盛大に祝われる終わりの日に、イエスは立ち上がっ  
て大声で言われた。『渴いている人はだれでも、わたし  
のところに来て飲みなさい。』」そのようにあります。  
荒野の旅を記念するために仮庵祭が行われましたが、  
その最後の日、井戸から汲んだ水をエルサレム神殿  
の聖所にかけてました。ですから普通なら人々の群れは  
聖所に向かうのです。しかし主イエスが「渴いている  
人はだれでもわたしの所に来て飲みなさい」と叫んだ  
ので、人々の群れは一時的にせよ、主イエスに向かっ  
たのです。もう一つはヨハネ福音書 4 章 13 節です。「イ  
エスは答えて言われた。『この水を飲む者はだれでもま  
た渴く。しかし、私が与える水を飲む者は決して渴か  
ない。わたしが与える水はその人の内で泉となり、永  
遠の命に至る水がわき出る』」そのようにあります。主  
イエスは、サマリヤのスカルという町の井戸で、ある  
女性に出会いました。その女性の渴きを知り、主イエ  
スは、このように語ったのです。このように主イエス  
は渴きをいやす方です。ところが十字架の上で主イエ  
スは御自身が渴きの果てに死に至るのです。何故でし  
ょうか。主イエスが、すべての人間の心の渴きを、永  
遠に御自分の事柄として引き受けるためです。そして  
わたしたちには、「水」に代表される聖霊を豊かに与え  
て生かしてくださるのです。

## 平和を求める祈り

### 平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、  
憎しみしかないところに  
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを  
疑いしかないところに、信仰を  
絶望しかないところに、希望を  
暗黒しかないところに、光を  
また、悲しみしかないところに、喜びを、  
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、  
慰める者となりますように。  
理解されることなく、  
理解することを  
愛されるのではなく、愛することを  
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、  
受けるのです。  
赦すときに、自らも赦されるのです。  
そして死において、  
永遠の命に目覚めるのです。

ーアッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

### 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来たらせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らをこころみに遭わせず、  
悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。

アーメン

### 期集会のご案内

主 日 礼 拝:毎週日曜日午前10時30分  
聖書を学び祈る会

昼の部:毎週水曜日 午後1時30分

夕の部:毎週水曜日 午後7時

読書会:随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝  
に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

# 週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

ーマルコによる福音書13章31節



伝道教会建設1952年4月17日

伝道所建設2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ, QRコード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email [io520jcf@khaki.plala.or.jp](mailto:io520jcf@khaki.plala.or.jp)

Email [estr0413g76bap@ezweb.ne.jp](mailto:estr0413g76bap@ezweb.ne.jp)

教会口座番号(振込用紙の場合)19760-108531

店名九七八 店番978 普通預金口座番号0010853

牧師 小野寺泉

